



2025年6月18日

各 位

会 社 名 AZ-COM丸和ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 和佐見 勝
(コード番号: 9090 東証プライム市場)
問合せ先 取締役専務執行役員経営管理グループ長
葛野 正直
(TEL 048-991-1000)

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目的として、2024年度における取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

社外役員を含む全ての取締役及び監査役に対し、取締役会の実効性に関する評価の主旨を説明の上、匿名性と透明性を確保するため、外部機関によるWebアンケートでの調査、回収、集計、分析を行いました。なお、質問につきましては、以下の項目に関して評点及びフリーコメントによる方法で実施いたしました。

【主な質問項目】

- ◆取締役会の構成に関する質問
- ◆取締役会の運営に関する質問
- ◆取締役会の議論に関する質問
- ◆取締役会のモニタリング機能に関する質問
- ◆社内外取締役のパフォーマンスに関する質問
- ◆取締役・監査役に対する支援体制に関する質問
- ◆役員に求められているトレーニングに関する質問
- ◆株主との対話に関する質問
- ◆委員会の運営に関する質問

2. 評価結果の概要

本年度の取締役会実効性評価においては、質問項目全般にわたり概ね適切であることが確認され、当社取締役会の実効性は適切に確保されているとの評価結果となりました。

また、昨年度の評価において課題として認識されたデジタル技術を用いた戦略実現に向けた取り組み及び主要な子会社に対するモニタリング機能については、それぞれ一定の改善が見られたことを確認しました。

一方で、取締役会のさらなる実効性向上を図るべく、2025年度を初年度とする新たな中期経営計画の着実な遂行を支えるモニタリング体制の強化に加え、グループ会社におけるガバナンス状況の監督について、引き続きその充実に取り組むべきとの認識を共有いたしました。

3. 実効性向上に向けた今後の取り組み

当社取締役会は、今回の評価結果と取り組むべき課題を踏まえ、取締役会での議論を一層充実させるとともに、実効性の継続的な向上を通じて、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。

以 上